

本氣・元氣・根氣

共に生きる

6月10日の全校集会ではコンピュータ部が春休みに大島青松園を訪問して学んだことをプレゼンテーションソフトを使って発表し、差別を解消するために私たちができることについて考えました。また、生徒指導の藤岡先生より、最近の満中生の友人関係トラブルについて報告があり、自分と相手がいて生活しているということを理解しておくことが大切であるという話もありました。さらに、道徳の時間には支え合う生命の尊さ、個性を大切にすることなども学習していました。12日には校内弁論大会があり、6名の代表者が自分の思いを堂々と発表しました。

- | | | |
|------|---------|-------------------|
| 1年5組 | 藤井 惇平さん | 『二羽のムクドリ』 |
| 1年1組 | 松葉 千夏さん | 『減らそう!子どもの非行や犯罪』 |
| 2年1組 | 富田 舞さん | 『心の傷と体の傷』 |
| 2年4組 | 長尾 琉生さん | 『感謝をする・されることの大切さ』 |
| 3年2組 | 山田 麻央さん | 『一人ひとりの選択』 |
| 3年1組 | 堀口 翔さん | 『身近なところから明るい社会を』 |



＜生徒の感想より（一部抜粋）＞

- やり返すことで、また、相手が自分と同じ気持ちになるかもしれません。誰かに相談したり、時には相手を許したりすることも必要だと思いました。(1-1 山崎陸人さん)
- 堀口さんが言っていたように、僕も身近なところで飲酒や喫煙の話を聞いたことがあります。自分にできることをして身近な犯罪を減らしたいです。(1-3 小松悠馳さん)
- 富田さんの発表に共感しました。いつの間にか相手を傷つけるようなことをやってしまっているかもしれないので、気を付けて行動したいです。(2-1 横関奏亮さん)
- 3年の山田さんはいじめ問題について取り上げ、その立場になって気持ちを考えたり、冷静に分析したりするなどいじめに真剣に向き合う気持ちに共感しました。(2-2 藤川心緒さん)
- 自分たちが今、不自由なく生活できているのは、家族や地域の人たちのおかげです。この当たり前にあるものをこれからも大切にして、自分も大人になった時に、地域の人たちに恩返しができるようにしたいです。(3-3 白川陽葵さん)
- 道徳の時間に、「こんな時はこうする」という決意を授業の振り返りに書いているけれど、なかなか実行できないと感じました。心の中は見えないけれど、誰かの心の傷に気づけるようになります。(3-5 上地愛琉さん)

< 7月の予定 >

日	月	火	水	木	金	土
	1 全校集会 部活動終了 17:50	2 数学中高連絡会 研究授業 (1-1, 2-2, 3-4)	3 部活動休養日	4	5 いのちの先生講演会 漢字検定	6 郡市総体 (ソフト、野球、 サッカー、バスケットボール)
7 郡市総体 (柔道、バスケットボール)	8 常置委員会 部活動休養日	9 台湾大学生訪問	10 部活動休養日	11 縦割り道徳	12	13 郡市総体 (野球、サッカー)
14 県なぎなた選手権	15 海の日	16 期末懇談会 給食あり 部活動終了 16:30	17 期末懇談会 給食あり 部活動休養日	18 期末懇談会 給食あり PTA 本部役員会 部活動終了 16:30	19 終業式 給食なし 部活動終了 16:30	20

部活動終了時刻 18:30

【1年生】水源巡り



【2年生】ウォークラリー



【3年生】修学旅行

